



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (12/31 現在)
世帯数 2,279 総人口 6,289 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

まちづくりアンケート

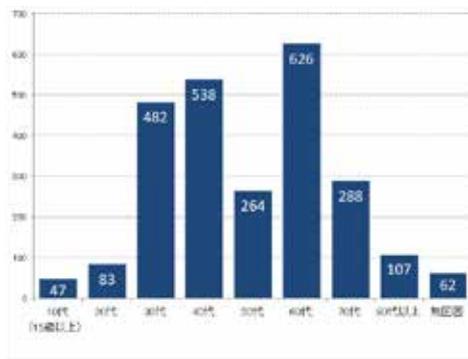
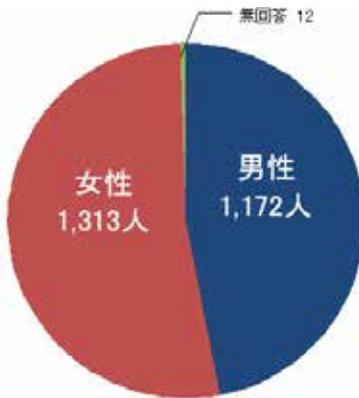
活動参加に6割が前向き

分析結果の詳細は後日に

住民アンケートの分析を依頼している立命館大学で、集計が終了しました。分析結果は後日になりますが、現時点での集計概要の報告をいただきました。(まち協)

◇ 世帯単位で1918部配布、1506部回収。世帯ごとの複数回答を入れると、最終的な回答数が2497件に達しました。

これだけの大規模な調査はあまり例がなく、志津南学区でのまちづくりの貴重な資料となることと思いま



す。改めまして、回答いただきました皆さん、回収にご足労いただきました班長・組長の皆さんはじめ、関係各位に感謝申し上げます。まず回答いただいた皆さん

の属性ですが、男性が46.9%、女性が52.6%となつています。円グラフ。年代は60代が25.1%と最も多く、ついで40代が21.5%などとなつています。棒グラフ。

いくつかポイントとなる設問をピックアップすると、「隣近所や町内の方々のつきあいの程度」は「まあまあ」が48.1%、「あまりない」が40.2%とほぼ2分される結果となりました。これは町内会ごとに地域が作られていく経緯などが関連しているものと思われま

たきました。活動分野としては「お祭り等のふれあい活動」「地域環境の整備」「防災・防犯・交通安全」などがあげられています。「参加できない/したくない」は36.4%で、仕事が多忙のため、あるいは健康や子育て、介護などがその理由としてあげられています。

最終的な調査報告書を3月までに取りまとめる予定です。まちづくりを進めていくために、この貴重な調査結果を活かしていただければ幸いです。

(立命館大学講師 宮下聖史)

4月から新企画 2本スタート

2面の「志津南美術館」、3面の「離島めぐり」がそれぞれ今月号で終了します。これに伴い、来月から新たに次の2本の連載企画をスタートさせます。ご期待ください。

ウチの子自慢

子どもが独立し家を出ていくのが当たり前の時

代になったこともあらずか、空前のペットブームだといわれています。文句も言わず、愚痴もこぼさず寄り添ってくれる彼、彼女らは、今やなくてはならぬ家族の一員として堂々とその地位を築き上げています。ワンちゃんやネコちゃんに限らず、そんな大切な「ウチの子」を写真で紹介して

「ウチの子も」と思われる方は「まちづくりセンター事務局」にお問い合わせください。

ら今昔まで、分かりやすい語り口で解説、読者から好評を博しました。そこで「ほかにいいネタがあるのでは?」と水を向けたところ、「考えてみましょう」と前向きな返事をもらって待つこと1年。再度12回シリーズの登場となったのです。

薬と縁が切れないみなさん、どんな話が飛び出すか、どうぞお楽しみに。

「続・お薬よもやま話」一昨年4月から1年間連載した「お薬よもやま話」の続編です。若草5丁目の京都薬科大学名誉教授、太田俊作さんに執筆いただいた前シリーズは薬の起源か

新年度からまち協会費を減額



代議員数120人の内、出席者38人、委任状66人の計104人で、3分の2以上となり有効に成立しました。平成30年度からの会則改正案を付議、まち協会費を戸建て500円、集合住宅400円の減額について、代議員制の見直しについて審議され、満場一致で承認されました。

志津南学区まちづくり協議会(花澤仁左衛門会長)は2月11日、まちづくりセンターで平成29年度臨時総会を開催しました。写真。

会費の減額の主な理由は指定管理者としてまちづくりセンターの管理業務を受託したメリットを住民に還元することと繰越金の減額です。

趣味悠々

色鉛筆画 「紫陽花」
制作 藤田 清子さん
若草一丁目



ひとこと 友人に誘われて気軽に入った色鉛筆画。今年で四年になります。教室で使う道具は、色鉛筆(油性)、鉛筆、鉄筆、水彩絵具などです。葉一枚にも色んな色を塗り重ねていきます。生きた花を描きたくて自然の花の良さをそのままに描くことを心がけているつもりです。時間があると何か画材を見つけては日々楽しんでいきます。

(完)

巧妙化する詐欺に注意



志津南まちづくりセンターは、2月21日、第9回志津南やすらぎ学級「詐欺防止講座」を開催し、26人が参加しました。講師には志津交番の、川添隆さんと山口明彦さんをお迎えしました。写真。特殊詐欺について、現状や手口について講演

いただき、その後DVDでも学習しました。特殊詐欺のパターンは大きく分けて4つ、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金等詐欺」です。滋賀県でも、昨年161件、4億円を超える詐欺被害が発生し、草津でも25人の方が詐欺にあったとのこと。

「オレオレ詐欺で、固定電話にかかってきた場合は、ディスプレイで相手のナンバーが分かるようにしてください。詐欺の手口は近年どんどん悪質・巧妙になってきています。うまい儲け

気負わない運営のすすめ



若草の子育てサークル発表

話はありません！一人で解決せずに皆で対応を」とアドバイスをいただきました。参加者からは、「自分だけ騙されないと、一人で判断せずに、周りの人に相談をしたいと思います。」「DVDもとても分かりやすかったです。今回の講座を参考に、詐欺にあわないようにしたい。」との声を聞く事が出来ました。その後の質疑応答でも、積極的に発言される場面がありました。「おいしい話には必ず裏がある」を念頭に、悪質な詐欺商法に合わないよう心掛けようという気持ちを皆で確認し合うことができました。

草津市の地域デビュー講座が2月13日アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)で開催され、子育てサークル若草おやこっこ・ひよっこクラブの山出聡子代表が講師として参加しました。写真。講座には地域活動を一から始めてみたい人や参加したい人が集まり、実際に地域活動をしている3組の講師の発表がありました。若草おやこっこ・ひよっこクラブは、子育てサークルの立ち上げや現在の活動の様子などを実際の写真や映像を使って発表しました。普段のゆったり和やかなサークルの様子にじみ出た、会員みんなを巻き込んで作りあげる気負わない運営のすすめが語られていました。最後は参加者が自由に話し合える時間も設けられ、発表者も参加者も有意義な時間となりました。

元氣くらぶ 落語のネタに大笑い



追分南町内会「元氣くらぶ」は2月14日、口腔体操とその終了後、演芸サロン(落語)を開催しました。

今回の演芸サロンは参加者25人で、追分町の高橋勝博さんを迎え落語を披露していただきました。写真。2部構成で一部では「子ほめ」を晰していただき、休憩をはさみ二部で「つる」を晰していただきました。今回で3回目となる高橋さんですが、いつもの通りの軽妙な話し口調と落語のネタに参加者全員大笑いでした。

演芸サロン終了後、参加者全員と高橋さんとお菓子をつまみながらお茶を飲み親睦を深めました。

ボウリング大会に最多の参加者



体育振興委員会(河野克彰委員長)が1月25日、ACT草津エースレーンでボウリング大会を開催しました。写真。

今回の参加人数110人(一般男性46人、一般女性37人、小学生27人)は過去最多で、特に小学生レーンは過去の経験からかなり時間がかかるかもしれないと心配しましたが、皆様の協力のもと和気あいあいとした大会となりました。

一年生が地域の人と昔あそび

志津南小学校の一年生の子どもたちが2月15日、地



域の方と一緒に「昔遊び」を楽しみました。この日は、29人の地域の方にお越しいただき、こま遊びやお手玉遊び、折り紙ごまづくりなどを教えていただきました。

コマはこう持って…

けん玉乗せられるかな

むずかしい！折り紙こま



<12>

多良間島は宮古島から渡島、「きとうきびの味覚」は沖縄県でも品質抜群ですが、店頭には少ないようです。黒島は昔から畜産が盛んで牛の数は島民より多いといわれ、石垣やハイビスカス、ブーゲンビリアに覆われた素晴らしい景観でした。与那国島には沖縄に行く度に挑戦し、四度目に渡島できて満足でした。日本の

最西端で台湾に近く、昔から貿易が盛んで、祖納地区が行政の中心的役割。レンタカーで一周しましたが、馬の放牧が多く衝突の危険性があるのでゆっくり走行。最西端の白亜灯台横に断崖の展望台があります。鳩間島は小浜島と同様「ちゅら

地の果て

さん」の映画撮影に利用された小さな島です。

南、北大東島は船舶であれば4日サイクルで交互に出航しています。飛行機なら短時間で行けませんが、達成感がありません。本島の泊港から乗船して8〜9時



南大東島、吊り上げ式上陸籠

「地の果てに来たな」との感があります。鍾乳洞もありですが、一番印象に残ったのはヒルギの林の間に点在する100個ほどの綺

らせて頂きます。(完)

まもやさしく教えてくださったのでがんばって取り組みました」など、楽しかった様子が伝わってきました。学校と地域、子どもと大人が共に学ぶことができた

二部制で福祉セミナー開催

志津南学区社会福祉協議会福祉部会(金谷充敏部長)が2月3日、まちづくりセンターで平成29年度福祉セミナーを開催しました。各町内の役員や福祉委員が対

貴重な時間となりました。この日を迎えるにあたり、多くの地域の方に、ご準備いただき、お礼申しあげます。

高齢者ドライバー問題をテーマに



寸劇で特殊詐欺に注意を呼びかける

今年度は二部制で、第一部では、昨今社会問題となってきた「高齢者ドライバーによる事故」をテーマに、あいおいニッセイ同和損保(株) 滋賀支店を講師に招きました。実際に保険会社が取り扱った事例を聞

停止線や見通しの悪い交差点では、一旦停止してからゆっくり徐行し、二段階

で安全確認するなど、すぐできる安全運転も教わりました。志津南学区の住宅地には見通しの悪い箇所もあります。交差点で自転車に乗った子どもが飛び出しヒヤットすることもあります。高齢者だけでなく、地域全体で交通安全を大切にし、悲惨な事故がない街になってほしいと思いました。第二部では、竜王町を拠点に特殊詐欺による被害防止を呼び掛けている「ひょっこりひょうたん島」を招きました。寸劇や演劇で場を和ませながら、特殊詐欺被害にあわないように注意しましょうというメッセージをもらいました。特殊詐欺の寸劇では、孫や子との少し変わった合言葉により被害を防ぐことができました。笑いを交えながら、特殊詐欺について日ごろから家族で意識し合い、合言葉を決めておくことの大切さを学ぶことができました。ひょっこりひょうたん島は60代〜70代の女性で構成されています。自分たちの町を拠点に、自分たちでできることで多くの人を笑顔にし、詐欺被害防止に尽力する姿に、とてつもないエネルギーを感じました。

志津南HPをリニューアル



デザインに変更します。各コーナーの中身も見直しています。写真。

志津南学区まちづくり協議会の広報委員会では4月1日(日)、ホームページの内容やデザインを全面刷新する予定です。より明るく親しみを感じていただける

会がまちづくりセンターの指定管理者となったため新しくまちづくりセンターの情報を発信するコーナーを作りました。このコーナーでは、センターの開館日

時や連絡先などの基本情報だけでなく、まちづくりセンター主催の講座や行事等の最新情報を発信していきます。

これまでのホームページは専門のソフトウェアで作成されていましたが、今回の全面刷新にあたり、ホームページ制作で人気があるワードプレスというソフトウェアに切り替えました。専門のソフトウェアを準備

しなくてもインターネット環境があれば更新できるようになります。ワードプレスは、世界中の開発者が様々な追加機能を開発、公開しており、そ

れらを活用することで、様々なホームページを制作することが出来ます。機能が豊富で使い慣れていないソフトウェアなので勉強会を開いて教え合ったり、私物のスマートフォンやタブレット端末を持ち寄って表示されるページを見比べ、様々な画面で見やすくしたりするなど、より良いホームページにする為に作業を進めてきました。4月1日の時点では、まだワードプレスの持つ力を存分に使い切れていませんが、更新を重ねながら、より良いホームページにしていきたいです。



ぱーから3人に来てもらい、トレットペーパーの芯を使った、お内裏様とお雛様を作りました。お母さんと一緒に色ペンで顔を書き、みんなで色紙に並べて写真をパチリ。

追分南の子育てサークルが2月28日、追分南会館で「お雛祭り」を開催し、17組の親子が集まりました。写真。この日は子育て支援ボランティア「のんたんひろっ

り」が活躍しました。今回は3月28日(水)です。

その後は、お母さんも一緒に楽しい歌や体操をしました。少しずつ新しいお友だちも増えて今年も昨年よりにぎやかになりました。

らを活用することで、様々なホームページを制作することが出来ます。機能が豊富で使い慣れていないソフトウェアなので勉強会を開いて教え合ったり、私物のスマートフォンやタブレット端末を持ち寄って表示されるページを見比べ、様々な画面で見やすくしたりするなど、より良いホームページにする為に作業を進めてきました。4月1日の時点では、まだワードプレスの持つ力を存分に使い切れていませんが、更新を重ねながら、より良いホームページにしていきたいです。

らを活用することで、様々なホームページを制作することが出来ます。機能が豊富で使い慣れていないソフトウェアなので勉強会を開いて教え合ったり、私物のスマートフォンやタブレット端末を持ち寄って表示されるページを見比べ、様々な画面で見やすくしたりするなど、より良いホームページにする為に作業を進めてきました。4月1日の時点では、まだワードプレスの持つ力を存分に使い切れていませんが、更新を重ねながら、より良いホームページにしていきたいです。

らを活用することで、様々なホームページを制作することが出来ます。機能が豊富で使い慣れていないソフトウェアなので勉強会を開いて教え合ったり、私物のスマートフォンやタブレット端末を持ち寄って表示されるページを見比べ、様々な画面で見やすくしたりするなど、より良いホームページにする為に作業を進めてきました。4月1日の時点では、まだワードプレスの持つ力を存分に使い切れていませんが、更新を重ねながら、より良いホームページにしていきたいです。

らを活用することで、様々なホームページを制作することが出来ます。機能が豊富で使い慣れていないソフトウェアなので勉強会を開いて教え合ったり、私物のスマートフォンやタブレット端末を持ち寄って表示されるページを見比べ、様々な画面で見やすくしたりするなど、より良いホームページにする為に作業を進めてきました。4月1日の時点では、まだワードプレスの持つ力を存分に使い切れていませんが、更新を重ねながら、より良いホームページにしていきたいです。

役員さんのためのパソコン

志津南まちづくりセンターは、次の要領で「役員さんのためのパソコン」を開催します。

- ▽日時 4月12日(木)・13日(金)
- ▽9時~12時(全6時間)
- ▽場所 志津南まちづくりセンター 多目的室

「不惑」を倍も生きているとは、即ち傘寿を迎えたということになる。過去をふり返る時、生来の臆病者、自分に自信がなく何事も消極的で、岐路に立った時は楽な方を選び、自己主張もできず周りに迎合してしまったりと、今になってあの時ああすればよかった、あの時こう言えばよかった、と、後悔の念でほろ苦い思いをする。「不惑」どころか、大いに

折々の記



「不惑」を倍も生きているとは、即ち傘寿を迎えたということになる。過去をふり返る時、生来の臆病者、自分に自信がなく何事も消極的で、岐路に立った時は楽な方を選び、自己主張もできず周りに迎合してしまったりと、今になってあの時ああすればよかった、あの時こう言えばよかった、と、後悔の念でほろ苦い思いをする。「不惑」どころか、大いに

感いつつ過して来た。さて、今は立派な後期高齢者となった。過去はさて置き、今後の生き方が問われる時だ。身体の衰えは如何とも為したい。足腰も弱り、歩くのも億劫になって来た。せめて気持ちだけは前向きに、

不惑倍も感い

また私達が安心して暮らせるのは、民生委員の方、ボランティアの方々の行き届いた心遣いを忘れてはならない。いつも気楽に相談にのって下さるので、私はつい甘えて話し相手になってもらっている。私の今の一番の宝物、それは話し相手になって下さる周りの皆さんである。「ありがとう」の一言に尽きる。(S・S)

- ▽内容 USBメモリやSDカードの使い方、ワードへの写真挿入、ワードの文字を揃える、エクセルで作ってはいけない表メールやグループラインなど
- ▽パソコン まちづくりセンターで準備します(Windows8・ワード、エクセル2013)
- ▽定員 先着順 10人
- ▽参加費 1800円
- ▽申し込み 前日までに申し込む

- ▽パソコンの駅 パソコンについての相談
- ▽3月27日(火) 13時~16時
- ▽志津南まちづくりセンター サロン

- ★資源回収
 - 毎月第1・3日曜日
 - 若草1~5丁目町内会
 - 毎月第2・4日曜日
 - 若草6~8丁目町内会
 - 岡本町西町内会
 - 毎月第2・4土曜日
 - かがやきの丘町内会
 - 毎月第1・3土曜日
 - フォレストローズ子供会
 - 毎月第2日曜日
 - 向山子供会
- ★回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着